鮭と出会える散策マップ

期間：10月下旬～12月上旬

今年も産卵のために、川に鮭が遡上する季節がきました。ぜひ活用してください。

【問】企画課（本庁４階）☎２４－２１９７

ビューポイント

鮭を見るためのアドバイス

- 昼ごろが一番見やすい時間帯です。
- 橋の上からは比較的光線の角度の影響を受けることが少なく、見やすくなります。
- 川底の白くなっているところが産卵床です。

鮭がよく見える おすすめのポイント

おすすめ ウォーキングコース

4,000㎞の回遊・鮭の遡上

鮭には、生まれた川に戻って産卵するという母川回帰（ぼせんかいき）の習性があります。稚魚は、４～10㎝位の大きさになるころ、一気に川、海を下ります。日本海からオホーツク海、ベーリング海を回遊し、再び日本に戻るまで４年という歳月をかけ、4,000～7,000㎞を泳いで生まれ故郷に戻ってきます。

鮭の捕獲・採卵の見学会

参加無料

日時　11月14日（日）午前10時～正午すぎ

場所　鬼怒小貝漁業協働組合 ふ化場（女方107-3）

※内容が変更となる場合がありますので、市ホームページなどで事前に最新情報を確認してください。

捕獲・採卵の様子